

令和4年 4月～9月分 モニタリング評価表（北エリア）

和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者：社会福祉法人和光市社会福祉協議会

代表者氏名※

調査・評価者氏名

（※指定管理者のみ記載）

調査日時

2022年12月22日

評価項目⑤は対象事業に応じて選択

評価項目	個別項目	判断の目安	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者の満足度を把握し、自己評価を適切に行っているか。また、それらを反映させる仕組みを構築しているか。	○利用者アンケート等からサービスに係る課題を抽出し、課題への対応策を講じて改善するなどの工夫が見られるか。 ○苦情処理の適切な対応が可能なマニュアルや体制が整備されているか。 ○利用者が苦情や意見を述べやすいよう、窓口（苦情係、ご意見箱の設置、HPでの受付等）を設置しているか。 ○日々の利用実績を記録し、定期的（週単位、月単位等）に集計しているか。	3.21
	2 地域・施設の特徴を考慮した運営を行っているか。	○地域住民、自治会等の地域の団体、関係機関などの関係団体との連携を図るため、情報交換を行っているか。 ○人的資源や場所の提供を通し、各種地域活動へ参加しているか。 ○指定管理者の独創的で魅力的な取り組みが、利用者サービスの向上や利用者増、地域活性化などにつながっているか。 ○自主事業の開催に当たっては、利用者ニーズを反映させ、事業目的や効果を明確にし、より多くの利用者に参加してもらえるよう、各種工夫を行っており、また、対象別に多様な事業を実施しているか。	3.35
	3 個々の児童の年齢、発達状況などに対し、柔軟な運営を行っているか。	○施設のサービス水準を確保するため、受付・電話対応・その他接客マナーなど、標準的な業務実施手順や注意点をマニュアル化しているか。 ○利用者、特に社会的弱者にとって公平・公正に利用できるマニュアル及びシステムを構築・運用しているか。 ○職員の意見を取り入れながら、標準的な業務実施手順等をスタッフミーティング等において定期的に見直しているか。 ○わかりやすい言葉づかいや図、イラスト、写真等を活用し、誰にでもわかる工夫をして情報提供しているか。	3.28

【評価の理由】

- ・モニタリング資料は、北エリアの資料と中央エリアの資料が混在している部分があり、読みとりにくい。北エリアと中央エリアで、各々作成すべきである。（北エリア全体）
- ・苦情処理については、それぞれの施設でフォロー図を作成し、ひとり一人の職員が、我が事として捉える意識を醸成して欲しい。苦情対応について、具体的な対応資料があれば、明示して欲しい。（北エリア全体）
- ・地域の特性を踏まえて地域とのつながりを大切に考え、新たに地区社協とのつながりづくりを進めている。（北エリア児童館全体）

<ul style="list-style-type: none"> ・長年児童福祉行政に携わっていることによる積み重ねと、同一法人において地区社協を行っていることなども関係し、地域住民と良好な関係性が築かれている。(法人) ・水準に沿った管理内容である。(北エリア全体) ・アンケート調査から得られた情報をもとに、中・高学年児童にも楽しんでもらえるクラブづくりに努めている。(北エリア全体) ・市との連携を密にした上で、地域住民との連携を図ってください。(北エリア全体) ・地域との情報交換によりわかったことについては、市担当課とも積極的かつ速やかに情報共有し、地域、施設の特性を考慮した運営に努めること。(北エリア全体) ・新倉ふるさと民家園へ訪問するイベントを企画・開催する等、地域特性を生かした取組がされていた。(新倉小わこうっこクラブ) 			
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。また、必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ○事業計画書等に沿って、建物・設備・備品・樹木・鍵等が適切に管理されているか。 ○本棚・ロッカー等の家具・備品について転倒防止策を講じているか。遊具・書籍等を高所に置いている場合は、落下防止策を講じているか。 ○遊具について、老朽化の程度等に応じて、業者による点検や自主点検等必要な対策が講じられているか。 ○施設の老朽化や不具合等について、施設管理者として対応策を考え、適切に対応しているか。また、不具合等が発生した場合、市・関係機関に直ちに報告をしているか。 	2.64
	2 市と事業者の備品が明確に区別されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ○市所有の備品と指定管理者所有の備品が区別されており、備品台帳に記された備品がすべて揃っているか。 	2.92
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・備品については、毎年度、時期を定め、点検が必要である。点検日や点検者、責任者の確認欄等を設け、適切な管理に努めてほしい。特に、数量の多いものは、使用時だけでなく、1か月に1回程度の確認が必要である。数量の多いものは補助簿を使用するなど工夫してほしい。(北エリア全体) ・第一種、第二種に分類し、備品台帳を作成している。購入年度や導入年度が、かなり幅広い年月に渡っていることが推察されるが、今後、購入、導入等をする備品は、学童クラブ・わこうっこクラブ第二種備品のように購入編月日や金額、処分年月を記録できる管理が望ましい。購入時の写真を残しておく、担当者が入替っても把握しやすい。(北エリア全体) ・施設の修繕箇所について事務局並びに現場の職員が把握していない。(さざんか学童クラブ) ・単なる委託ではなく、指定管理という広い権限を与えられていることから、施設の整備や維持管理体制について、さらなる工夫をしていただきたい。(北エリア全体) ・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容となっている。(北エリア全体) 			
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 個人情報の保護、施設の衛生管理や日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられている	<ul style="list-style-type: none"> ○当該施設の管理に係る法令・基準等を職員が把握しているか。 ○個人情報の取扱いや金銭取扱い等に関するルールやマニュアル等が整備され、責任者が特定されているか。また、目的以外に使用していないか。 ○事故防止のチェックリストや事故対応マニュアル等 	3.07

	か。	を整備し、職員に周知徹底がされている。また、事故防止策の研修や事例研究等を実施しているか。 ○日常的、定期的に施設内外の巡回を行い、事故や犯罪を未然に防止するように努めているか。	
	2 防犯、防災対策や非常災害時等の危機管理体制が確立されているか。	○事故発生時及び災害時の連絡体制や対応体制がマニュアル等で明確になっているか。 ○事故発生時及び災害時のマニュアル等に基づき、防災訓練等を実施しているか。また、事故対応及び災害対応に係る研修や事例研究等を実施しているか。 ○発生した事故又は災害等の内容及び対応等について記録を作成しているか。	2.92
【評価の理由】			
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護要綱が定められ、顧問弁護士による研修を全職員を対象に実施している点を評価する。日ごろから運営責任者等が職員に声をかけ、全職員が高い意識を持って適切な管理が進められるよう努めてほしい。(北エリア全体) ・施設の衛生管理に更に努めている点を評価する。児童の保健衛生意識醸成を引き続き支援してほしい。(北エリア全体) ・学童クラブにおける避難訓練の実施が改善されている。非常災害時のフローチャート掲示やBCP計画の作成等危機管理体制の確立が進められている。危機管理にあたっては、当日の勤務職員が自分の担当を把握しておくことが重要であり、ミーティング等での確認は必須である。(北エリア全体) ・緊急時のマニュアルも整備されていて、事故対応もいつも迅速に対応いただいている。(新倉学童クラブ) ・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容となっている。(北エリア全体) 			
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 当該年度における適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか。	○職員の年次休暇は適切に取得されているか。 ○過度な超過勤務等により対応していないか。 ○職員が、急遽かけた際に、バックアップ体制は構築されているか。	2.92
	2 職員の心身ともに健康な状態で職務を遂行できるよう職場環境が整備されているか。	○子どもとの安定的、継続的な関わりが重要であるため、放課後児童支援員の雇用に当たっては、長期的に安定した形態とするよう努めているか。 ○職員(非常勤・臨時職員を含む)の雇入れ時に健康診断を実施しているか。また、その費用は事業者が負担しているか。 ○職員の健康診断(人間ドックを含む)は、毎年定期的実施しているか。 ○カウンセリングやメンタルヘルスケア等の機会は設けているか。	3.00
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか。また研修内容を関係	○常勤・非常勤職員に関わらず、職員の研修計画を作成し、内部研修を実施しており、外部研修や勉強会に参加できる環境を整えているか。また、必要に応じて、職員の専門技術を高めるため、事例検討会、勉強会や意見交換会等を開催しているか。	3.07

	職員と共有しているか。	○研修終了後報告をさせ、不参加の職員に研修内容を周知しているか。 ○参加者に偏りはないか。	
【評価の理由】			
<ul style="list-style-type: none"> ・支援員認定資格研修受講者数が増加している。特に、下新倉学童クラブが顕著である。(北エリア全体) ・エリア内、児童館からのヘルプ体制を整えるとともに、職員の雇用を進めてほしい。特に、わこっこクラブでは、長期休業中の職員体制を整えることが重要である。(北エリア全体) ・職員が安定して勤務している状況がうかがわれる。児童にとっても精神的な安定が図られ、大切なことである。引き続き、職員の心身の健康管理、相談のしやすい職場環境づくりに努めてほしい。(北エリア全体) ・社会情勢の変化により、職員の研修機会が増加している。研修への人数の偏りが見られるが、通年での計画と推察されることから、今後とも、研修の充実に努めてほしい。(北エリア全体) ・各学童における職員の休暇が十分に取れるよう、配置や人数を配慮に努めていただきたい。(事務局) ・水準に沿った管理内容である。(北エリア全体) ・3事業(児童館、学童、わこっこ)を実施しているスケールメリットを活かした、職員の応援体制を構築してください。(下新倉学童クラブ) ・夏休み期間中、新型コロナウイルス感染症により出勤できない職員が複数人いたが、他会場や事務局職員でカバーし休所することなく運営することができた(北原小わこっこクラブ等) 			
⑤児童館に関する事項	1 開館中児童厚生員の配置は行っているか。	○事業計画書・水準に沿った児童館職員体制であり、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握しているか。 ○報告書等で職員配置等を確認することができるか。	3.35
	2 開催した事業数及び事業規模は適正か。	○年間活動計画に基づいた活動が行われているか。 ○年間活動計画の作成に当たって、反省・評価を行い育成支援の内容の見直しと改善が図られているか。 ○年間活動計画には、児童館活動全般について、日常の自由遊び活動から地域活動までバランスよく定め、前年度の総括による蓄積を基に継続性があるものとしているか。 ○児童館業務に関する記録を適切に作成しているか。	3.14
	3 施設間、地域団体や子育て支援団体等と連絡・連携が図られているか。	○健康や生活に関する相談、助言、市の関係窓口との連携を見込める事業を実施しているか。 ○児童館の運営や活動の状況等について、地域住民等に積極的な情報提供を行っているか。	3.00
	4 子育てに悩む親への具体的な子育て相談を行っているか。	○相談者からの相談を受け付ける窓口を設置し、利用者や保護者に周知しているか。 ○相談者からの相談や要望に対して、迅速かつ適切に、誠意を持って対応しているか。 ○相談者からの内容により適切に関係機関へ繋いでいるか。	3.28
	5 施設及び事業に関する広報、情報提	○誰にでもわかりやすいホームページや広報紙等となっているか。	3.42

	<p>供は効果的か。</p>	<p>○潜在的な利用者の掘り起こしや利用拡大に向けたアピールができるホームページや広報紙等となっているか。</p> <p>○施設内の掲示板等を有効に活用して、利用者にわかりやすく情報提供をしているか。</p>	
	<p>6 年齢に合わせた事業が適切に行われているか。</p>	<p>○乳児期から中学、高校生世代までの子どもが気軽に利用できる環境にあるか。</p> <p>○子どもが自ら遊びを作り出したり、遊びを選択したりできるように援助しているか。</p> <p>○幅広い年齢の児童が交流できる場を提供しているか。</p>	3.14
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が児童の遊びを指導する者の資格を有している。(北エリア児童館全体) ・新倉学童クラブや新倉小わこうっこクラブとの交流、児童館寺子屋事業の充実に努めている。(新倉児童館) ・これまでの実績を踏まえ、多くの団体、組織との連携が進められている。新たに地区社協とのつながりづくりが進められている。(北エリア児童館全体) ・日常的に利用者とのコミュニケーションを図り、気軽に子育て相談ができる環境づくりを進めている。相談内容が丁寧に記録されている。(北エリア児童館全体) ・児童館寺子屋の積極的な取組により、中学生の利用者が増加している。(新倉児童館) ・乳児、幼児及び保護者対象事業が充実している。中学生、高校生年代の利用者を増やすための取組を進めている。(北エリア児童館全体) ・平日利用についてのアンケート結果を踏まえて、10月以降の児童館利用について周知している。社会情勢の変化を踏まえた、弾力的な対応として評価する。(北エリア児童館全体) ・各児童館において、Twitterでの情報発信も積極的に行っており、施設及び事業に関する広報を多様なツールにより情報発信している。(北エリア児童館全体) ・新倉・下新倉児童館のHPの改善を望みたい。(北エリア児童館全体) ・ホームページの更新頻度を高めると共に、見易いホームページとなるようにしてください。(北エリア児童館全体) ・積極的な情報提供を行っている。(北エリア児童館全体) ・事業内容など、対象者を踏まえた内容での取り組みが行われている。(北エリア児童館全体) ・児童館は子ども自らが悩みを相談できる場でもあることを、普段からあいさつや声掛けなどの中で知ってもらえるように努めること。(北エリア児童館全体) ・子どもの意見表明を尊重した遊びの作り出しや楽しく遊ぶための子どもによる自主的なルールづくりができるよう今後も支援していくこと。(北エリア児童館全体) 			
<p>⑥学童クラブ一体型放課後対策事業に関する事項(学童クラブ分)</p>	<p>1 開所中、基準を満たした支援員の人員体制及び専用区画を確保して支援しているか。</p>	<p>○事業計画書・水準に沿った学童クラブ職員体制であり、管理職は、他の職員の業務状況を適切に把握しているか。</p> <p>○在籍児童数に見合った職員を配置し、児童一人につき必要な専用区画を確保しているか。</p> <p>○報告書等で職員配置等を確認することができるか。</p>	3.00
	<p>2 年齢に合わせた保育は適切に行われ</p>	<p>○子どもが放課後児童クラブでの生活に見通しを持てるように、育成支援の目標や計画を作成し、保護者と共</p>	3.00

	ているか。	<p>通の理解を得られるようにしているか。</p> <p>○職場内で情報を共有し事例検討を行って、育成支援の内容の充実、改善に努めているか。</p> <p>○通信や保護者会等を通して、学童クラブでの子どもの様子や育成支援に当たって必要な事項を、定期的かつ同時にすべての家庭に伝えているか。</p> <p>○業務の実施状況や日々の子どもの状況等に関する日誌（子どもの出欠席、職員の服務に関する状況等）を整備しているか。</p>	
	3 懇談会や面談を通じ、保護者と連絡・連携が図られているか。	<p>○保護者と連絡をとり、児童の健康及び行動を説明するとともに、支援の内容につき、理解及び協力が得られているか。</p> <p>○児童の生活状況変化などを保護者へ伝えているか。</p> <p>○保護者への連絡については、連絡帳、保護者の迎えの際の直接の連絡、通信、個人面談等の様々な方法を活用しているか。</p> <p>○保護者に対する相談業務は行っているか。</p>	3.35
	4 他の学童クラブ、児童館、学校、わこっこクラブ等と連絡・連携が図られているか。	<p>○児童館・放課後子ども教室への参加・連携がなされているか。</p> <p>○児童の安全面や生活の連続性の確保等のため学校との連携は図っているか。</p> <p>○子どもの遊びと生活の場を広げるために、学校の校庭、体育館や余裕教室等を利用できるように連携を図っているか。</p>	3.42
	5 通所時の学校への迎え及び降所児童の適正な送り出しについて、安全の確保に考慮し効果的に行われているか。	<p>○日常の遊びや生活の中で起きる事故やケガを防止するために、室内及び屋外の環境の安全性について毎日点検し、必要な補修をしているか。</p> <p>○事故やケガが発生した場合は、適切な処置を行い、保護者、運営主体、市に報告しているか。</p> <p>○事故、犯罪、災害等から子どもを守るため、地域住民と連携、協力して子どもの安全を確保する取り組みを行っているか。</p>	2.92
	6 補食、食育、アレルギー児対応、食中毒対応が適切に行われているか。	<p>○栄養面や活力面から必要とされるおやつを提供されているか。</p> <p>○食中毒の発生を防止するため、おやつ等の衛生管理を徹底されているか。</p> <p>○給食を調理して提供する場合、検食を行っているか。</p> <p>○児童の健康状態（入所時に既往症や体質、アレルギーの有無等）を把握し、児童に合った対応（アレルギー対応等）をしているか。</p>	3.28
	7 利用料金の徴収について適正な会計管理及び情報公開が	<p>○会計担当等をチェックする内部体制はあるか。</p> <p>○帳簿等の書類は整備されているか。</p> <p>○利用料等の徴収、管理及び執行に当たっては、定期的</p>	3.07

	行われているか。	な検査や決算報告を行っているか。 ○学童クラブの会計処理や運営状況について、保護者や地域社会に対して情報公開しているか。	
	8 利用者の人権を遵守した対応が行われているか。	○虐待等の禁止として、利用者に対し、児童福祉法第33条の10各号に掲げる行為その他の当該利用者の心身に有害な影響を与える行為をしていないか。 ○正当な理由がなく、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を漏らしていないか。 ○虐待の疑いのある児童の早期発見に努めているか。虐待が疑われる場合は、速やかに児童相談所等の関係機関へ通告しているか。 ○子どもの人権に十分配慮し権利擁護に努めるとともに、子ども一人ひとりの人格を尊重しているか。	3.00

【評価の理由】

- ・適切な人員体制を整えるために、努力を進めている。コロナ禍でもあり、やむを得ない場合もあるが、常にゆとりのある体制を整えてほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・年齢に応じた保育と個の発達の状況に併せた保育が両立するよう努めてほしい。年齢に応じた自立を支援することは極めて重要であり、児童の変容を捉える資質の向上に努めてほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・保護者会や面談は、児童との信頼関係を深めるためにも極めて重要な機会である。日頃の保護者への情報提供を含め、丁寧に取り組んでほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・会場の地理的状況や配慮する児童の状況に応じて、同一事業者運営のよさを生かし、連携に努めている。コロナ禍ではあるが、わこうっこクラブとの連携に新しい取組を期待したい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・通所時、降所時の安全確保に努めている。不審者対応、天候の急変等では、各会場の主任支援員の適切な判断と対応が求められる。資質の向上に励んでほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・引き続き、補食に関しては、アレルギー対応、食中毒対応、消毒対応に努めてほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・日々の児童支援が人権尊重の考え方のもと、進められていることと推察する。1件の不適切な対応が事業全体への信頼を損なうものとなるので、時代に応じて求められる資質の向上や職員が我がこととして考え変容していくことができるよう、事業者の意図的な計画作成が求められる。(北エリア学童クラブ全体)
- ・事故報告を確認している中で、すぐに応急処置等をしている様子が伺える。(北エリア学童クラブ全体)
- ・イベントや一人帰りなど、学童とわこうっこクラブとの連携に努めているとともに、学童を卒所した児童が自然な流れでわこうっこクラブに参加できる雰囲気づくりに努めている。(北エリア学童クラブ全体)
- ・引き続き、きめ細やかな保育、保護者支援を行ってください。(北エリア学童クラブ全体)
- ・他の施設の連携が積極的に行われている。(北エリア学童クラブ・わこうっこクラブ全体)
- ・職員による不適切な保育があった場合であっても早期発見、早期予防につながる仕組みを今後構築しておくこと。なお、職員がローテーションで所属以外の学童クラブで勤務することは効果が期待できるものとして評価できる。(北エリア学童クラブ全体)

⑦学童クラブ一体型	1 児童の受け入れ、	○挨拶や声掛け等を行い児童が気軽に利用しやすい受	2.92
-----------	------------	--------------------------	------

放課後対策事業に関する事項(わこうっこクラブ分)	帰宅時間の確認、保護者への引き渡し、一人帰り児童への助言等は適切に行われているか。	<p>け入れ環境となっているか。</p> <p>○児童の帰宅時間や帰宅方法を把握し安全管理ができていますか。</p> <p>○保護者と適切なコミュニケーションが取れているか。</p> <p>○一人帰りの児童に対して配慮し学童クラブとの連携により、安全に帰宅できるよう配慮しているか。</p>	
	2 児童の健康管理や移動補助、発達の段階に応じた支援は適切に行われているか。	<p>○児童の健康状態を把握できているか。</p> <p>○事故やケガ、急病人が発生した場合は、適切な処置を行い、保護者、運営主体、市に速やかに報告しているか。</p> <p>○イベント型体験教室・外遊び等で学校内を移動する際の補助が適切に行われているか。</p> <p>○低学年から高学年までの児童が利用しやすい環境にあるか。</p>	3.00
	3 学校長への報告・連絡や学童クラブとの連携が適切に図られているか。	<p>○わこうっこクラブ・イベント型体験教室の使用教室や学校行事について、小学校との連携が図られているか。</p> <p>○わこうっこクラブ利用児童と学童クラブ在籍児童が交流できるイベントが計画・実施されているか。</p> <p>○学童クラブ在籍児童がイベント型体験教室に参加する際の連携が図られているか。</p>	3.07
	4 イベント型体験教室が計画に基づき定期的に行われているか。	<p>○月2回以上開催されているか(4月・5月・8月は除く)。</p> <p>○スポーツや工作といった多ジャンルのプログラムがバランスよく計画・実施されているか。</p> <p>○事前申し込みが必要なプログラムの申込方法について、保護者が申込をしやすいような配慮をしているか。</p> <p>○講師との連携が適切に図られているか。</p>	3.57
	5 わこうっこクラブの職員、イベント型体験教室の外部講師に和光市民を積極的に活用しているか。	<p>○わこうっこクラブ職員に、積極的に和光市民を活用しているか。</p> <p>○イベント型体験教室の講師に、積極的に和光市民を活用しているか。</p>	3.71
	6 充実した「わこうっこクラブだより」の作成・配布が行われているか。	<p>○月1回以上の頻度で作成・配布がされているか。</p> <p>○利用方法や問い合わせ先が分かりやすく掲載されているか。</p> <p>○休日や行事予定が分かりやすく記載されているか。</p> <p>○季節にちなんだイラストを掲載する等、児童や保護者、地域の方々の目に留まるような配慮がされているか。</p>	3.35
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わこうっこクラブでは、利用する児童がその日にならなければわからない状況であるが、短時間で児童の状況のある程度把握する支援者の力量も求められている。児童のサインを受け止め、個の発達を支援する見守り、声かけを進めてほしい。(北エリアわこうっこクラブ全体) ・学校への積極的な関わりは、事業の理解、学校の協力のために大変重要である。引き続き、て 			

- いねいな報告・連絡を今後も続けてほしい。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・新倉ふるさと民家園との連携を図り、近隣施設を活用したプログラムが実施された。(新倉小学校わこうっこクラブ)
 - ・PC フォームの活用により、子ども教室の適切な情報提供が進められている。また、指導者の発掘に努め、新たなプログラムも導入されている。(北エリアわこうっこクラブ全体)
 - ・各会場ごとのわこうっこクラブだよりが作成され、保護者への積極的な情報提供が進められている。地域住民への啓発資料としても効果的である。これからも、わが子に体験させてみたいと保護者に思わせるたよりの作成をお願いしたい。(北エリアわこうっこクラブ全体)
 - ・送迎時のトラブルが起こった際に適切な対応ができていなかった。児童の安全管理について、現場においても適切に対応をしていただきたい。
 - ・帰宅時間や帰宅方法については、退室時間を肩などにシールするなどの工夫があった。イベントについても保護者が申し込みやすい工夫があった。
 - ・充実したプログラムが行われている。(北エリアわこうっこクラブ全体)
 - ・市直営事業の頃から有償ボランティアとして協力していただいていたスタッフの多くが、引き続き運営スタッフとして活動している。今後も継続していただきたい。(北エリアわこうっこクラブ全体)
 - ・イベント型体験教室については、昨年に比べ応募数が増え、定員割れするプログラムが減っている。また、講師へもその都度きめ細やかに連絡するなど、円滑な実施ができている。(北エリアわこうっこクラブ全体)

⑧事業者としての努力がなされているか。	1 業務委託事業は当初計画と整合しているか。	○協定書に定められた協議事項について、適切に協議が行なわれるなど、責任者間での十分な連絡が行われているか。	3.00
	2 関係書類について適正な管理、保管をしているか。	○鍵等によって関係書類を管理しているか。また鍵等の管理方法が明確になっており、適切に管理しているか。	2.92
	3 市への報告・連絡等は適正に行われているか。	○管理瑕疵・過失に起因する事故は発生していないか。 ○発生したケガ・事故又は災害等の内容及び対応等について記録を作成し市へ報告しているか。	2.64
	4 収支状況は当初計画と整合しているか。	○収支計画の積算根拠が明確か。 ○当該施設の指定管理料に係る会計処理と他の事業(自主事業等)の会計処理が分けられているか。 ○経理を担当する職員を配置しているか。	3.00
	5 長期間安定的な管理運営を行える人的・財政基盤等を確保できているか。	○安定的かつ継続的な運営を行うため、職員体制の維持を努めるとともに、毎年度決算書等による財政分析を行い、長期的な観点から事業の持続可能性を確認しているか。	2.92
	6 その他サービスの質を維持・向上するための具体的な工夫がなされているか。	○制度を理解し、法令を遵守している。また、法令遵守に対する職員の意識啓発に向けた取り組みを行っているか。 ○放課後児童支援員等の人間性及び専門性を向上させるため、研修に参加する機会を設けているか。 ○民間ノウハウを活かした経費節減及び効率化への取り組みを実施しており、成果をあげているか。	3.28

		○利用者の増加に向けた創意工夫等の取り組みが見られるか。			
【評価の理由】					
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であり、対応が必要な部分があったが、業務委託事業は当初計画と整合しているといえる。(北エリア全体) ・地域交流、多世代交流をねらいとして、児童館事業の充実、地区社協等との関わりを深める取組がされている。(北エリア児童館) ・わこうっこクラブにおいては、児童の興味関心を高めながら、満足度を高めるために、どのような取組が新規になされたのか説明がほしい。(北エリアわこうっこクラブ) ・新倉児童館の施設管理に関する事業者から市への報告が不十分であった。(事務局) ・子どもたちに人気のある遊具や本を他のクラブと情報交換し、楽しいクラブづくりを心がけており、子ども目線の運営がされている。 ・市や教育委員会への報告が正確でない。市からの照会により判明したことや、現場と事務局の間で情報共有がされていないことがあった。(法人全体) ・わこうっこクラブスタッフに放課後児童支援員の研修に派遣する等、スタッフのキャリアアップを考慮している。(北エリア全体) 					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">結果</td> <td style="text-align: center;"> $\frac{112.13 \text{ 点 (評点の合計)}}{144 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 75.76\% \text{ (評点の割合)}$ </td> </tr> </table>				結果	$\frac{112.13 \text{ 点 (評点の合計)}}{144 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 75.76\% \text{ (評点の割合)}$
結果	$\frac{112.13 \text{ 点 (評点の合計)}}{144 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 75.76\% \text{ (評点の割合)}$				

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
仕様等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
仕様等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
仕様等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
仕様等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点